

# 意見招請に関する公示

## (参考見積書のみ)

次のとおり実施要領を作成しましたので、意見を招請します。

2026年8月21日

独立行政法人国際協力機構  
契約担当役 理事

- 業務名称 : JICA事業における障害主流化の推進ガイダンスノート翻訳  
業務（2026年度）  
調達管理番号 : 26a00555
- 意見の提出方法  
(1)提出期限 : 意見招請実施要領 1. 2) のとおり  
(2)提出先 : 意見招請実施要領 1. 1) のとおり
- その他 : 「意見招請実施要領」のとおり。

以 上

# 意見招請実施要領

(参考見積書のみ)

業務名称： JICA事業における障害主流化の推進ガイド  
ンスノート翻訳業務（2026年度）

調達管理番号： 26a00555

2026年8月21日

独立行政法人国際協力機構

国際協力調達部

独立行政法人国際協力機構では  
JICA事業における障害主流化の推進ガイダンスノート翻訳業務（2026年度）  
について、一般競争入札（総合評価落札方式）（電子入札システム利用）  
により受注者を選定する予定です。  
つきましては、現在検討を行っている業務仕様書（案）等を公表し、同案に対する参考見積を依頼することとしましたので、下記要領により参考見積書の作成・提出にご協力願います。

1. 部署・日程等

- 1) 窓口  
国際協力調達部 契約推進第三課  
電子メール宛先：[e\\_sanka@jica.go.jp](mailto:e_sanka@jica.go.jp)

2) 日程

| 項目       | 提出期限、該当期間          | 備考 |
|----------|--------------------|----|
| 参考見積書の提出 | 2026/9/4(金) 正午（必着） |    |

2. 業務仕様書（案）等の配布・閲覧

該当なし。

3. 参考見積書の作成・提出にかかる協力依頼

参考見積書の作成・提出にご協力をお願いします。

- 1) 提出期限：1. 2) 日程参照  
メールの件名：【参考見積書】 26a00555 \_（法人名）
- 2) 提出先：1. 1) 記載の電子メール宛先
- 3) 提出書類：電子データ（PDF等）でご提出ください。
- （ア）当機構メールシステムのセキュリティ設定上、zip 形式のファイルが添付されたメールは受信不可のため、他の形式でお送りください。
- （イ）見積書には、会社名、住所、担当者名、電話番号（在宅であれば携帯電話）をご記入ください。社印の押印は省略可とします。
- （ウ）見積書のファイル名もメール件名と同じにしてください。
- 4) その他：
- （ア）参考見積書の作成方法について  
参考見積書の作成にあたっては、様式は任意としますが、**別紙3**の参考様式を用いて積算してください。
- （イ）公正性・公平性等確保の観点から、電話等口頭でのご質問は原則としてお断りしていますのでご了承ください。

#### 4. その他関連情報

電子入札について JICA 電子入札システムでの入札を行うためには、以下の準備及び期間が必要となりますので、初めての方はお早めにご準備ください。

- 1) 認証局発行の IC カード及びカードリーダーの準備 詳細は上記ポータルサイトに掲載の操作マニュアル「操作マニュアル（設定～利用者登録）」をご参照ください。認証局によりですが、IC カードの発効には 2～4 週 間かかります。
- 2) 団体情報の登録及び「業者番号」の入手 電子入札システムでの利用者登録に「業者番号」が必要です。業者番号発行には JICA の団体情報登録が必要であり、登録がない場合はあらかじめ団体登録手続きが必要 となります。なお、同登録には、7～10 営業日かかります。

##### 【団体情報登録】

[JICAHPリンク：団体情報の登録について](#)

- 3) 電子入札システムの利用方法については、当機構ホームページの「電子入札システム ポータルサイト」をご覧ください。

[JICAHPリンク：電子入札システム ポータルサイト](#)

- 4) 当機構では、参考見積取得等の調達手続きにかかる各種支援業務を、株式会社うるるへ委託しています。同者から企業の皆様へ、直接、本案件にかかる応募勧奨のご連絡を差し上げる場合がございますので、予めご承知おき願います。

本業務委託について、詳細は以下をご確認ください。

[https://www.jica.go.jp/about/announce/information/chotatsu/2025/\\_icsFiles/afieldfile/2025/09/18/20250918.pdf](https://www.jica.go.jp/about/announce/information/chotatsu/2025/_icsFiles/afieldfile/2025/09/18/20250918.pdf)

以 上

別紙 1： 第 2 業務仕様書（案）

別紙 2： 第 3 経費の積算にかかる留意点（案）

別紙 3： 積算様式（案）

## 第2 業務仕様書（案）

この業務仕様書は、独立行政法人国際協力機構（以下「発注者」）が実施する「JICA 事業における障害主流化の推進ガイダンスノート翻訳業務」に関する業務の内容を示すものです。本件受注者は、この業務仕様書に基づき本件業務を実施します。

### 1. 業務の背景

JICA は、JICA グローバル・アジェンダに基づき、すべての事業における障害主流化を推進している。2025 年には、JICA 事業に関わる職員、専門家、コンサルタント、NGO、開発パートナー等が案件形成段階、モニタリング、評価の段階で参照する執務参考資料として「JICA 事業における障害主流化の推進ガイダンスノート」（以下、「ガイダンスノート」という。）を作成した。

現在 JICA ホームページにおいて、分野共通ガイダンスノート及び分野別ガイダンスノート（教育、保健医療、栄養の改善、社会保障、運輸交通、都市・地域開発、防災・復興を通じた災害リスク削減、ガバナンス）の和文及び英文版を公開している。

在外事務所、相手国政府機関、国際機関及び開発パートナー等による更なるガイダンスノートの活用のため、仏語及び西語版ガイダンスノートを作成する。

### 2. 業務の目的

仏語及び西語版ガイダンスノートを作成することで、JICA 内外関係者がガイダンスノートを業務に活用できるようになり、JICA 事業のさらなる障害主流化推進に寄与する。

### 3. 履行期間

2026 年 12 月中旬から 2027 年 3 月上旬（約 3 カ月）

### 4. 業務の内容

#### （1）翻訳対象となる文書

JICA 事業における障害主流化の推進ガイダンスノート

（参照：[「事業について - JICA」](#)）

- 分野共通
- 都市・地域開発
- 運輸交通
- 保健医療
- 栄養の改善
- 教育
- 社会保障
- ガバナンス
- 防災・復興を通じた災害リスクの削減

#### （2）業務内容

受注者は、発注に基づき、9つのガイダンスノートの仏語及び西語への翻訳・校閲を行う。翻訳元原稿は日本語版ガイダンスノートとする。障害分野に関する用語については、障害者の権利に関する条約（CRPD）、国連障害者権利委員会文書及び各言語圏において一般的に用いられる障害包摂関連用語との整合性を確保すること。翻訳は原則として生成 AI による機械翻訳にて行うこととし、翻訳後は翻訳先言語を母語とする者又は同等の言語能力を有する者によるレビューを実施する。生成 AI を利用する場合は、受注者が品質及び情報セキュリティ上の責任を負うものとする。

受注者は本業務仕様書に記載の事項を遵守し、JICA の発注依頼・指示に基づき適切かつ迅速に各業務を行い、成果品を JICA に提出する。翻訳成果品は、発注者より受領した翻訳原稿を基に Microsoft Office Word で作成する。翻訳成果品の電子データ（Word、PDF）を業務完了書（所定の様式）と併せて発注者に提出する。

#### 【主な校閲対象事項】

- ・ 訳抜け
- ・ 誤訳
- ・ 文法
- ・ 表記統一
- ・ 専門用語の整合性
- ・ 書式の整合性
- ・ JICA からの指摘・訂正指示があった留意事項、修正事例との比較検証
- ・ 必要事項の脱落および不適切事項の有無の確認
- ・ 当該言語として不適切な表現の有無

受注者は、翻訳品質及び文書間の整合性を確保するため、翻訳開始時に主要専門用語の対訳表（用語集）を作成し、発注者と確認のうえ翻訳作業を実施する。翻訳に当たっては、過去の対訳データ及び翻訳メモリを活用し、同一又は類似表現については訳語及び表現の統一を図ること。また、受注者はスタイルガイドを作成又は発注者が提示するルールに従い、表記、固有名詞、見出し、数字、略語及び文体の統一を確保すること。

#### （３）実施体制

本業務の実施にあたり、受注者は以下の人員を確保する。

##### ① 要員配置の目安

###### １．業務主任者

本業務を管理・監督し発注者と業務従事者間の必要な連絡・調整・情報共有を確実にを行うため、受注者は業務主任者を指定する。業務主任者は受注した業務を定められた期間内に適切に実施するために、業務従事者の執務状況、作業状況を監督するとともに、翻訳・校閲業務の均一な質を保持できるよう管理する。

###### ２．業務従事者

本業務の性質に鑑み、業務従事者には以下の資格要件を求める。

● 仏文・西文の翻訳・校閲スキルを有し、4.（１）（２）に記載した業務を遂行できること。適切な校閲のために、開発援助にかかる一般知識を有することが望ましい。

- 障害分野の用語を適切に校閲するために、障害分野にかかる一般知識を有すること。
- 類似業務（一般的な仏文・西文校閲業務）の経験を有すること。開発援助もしくはその評価に関する実務経験があればより望ましい。

【業務遂行が可能と思われる語学レベルの目安】

- ・ 仏語：実用フランス語技能検定（仏検）準一級もしくは同等レベル以上
- ・ 西語：スペイン語技能検定（西検）準一級もしくは同等レベル以上

なお、技術提案書で提案された人員以外が従事する場合は、提案と同等レベルを確保できることを両方で事前に合意すること。

② 作業場所

業務実施に必要な要員の作業場所については、受注者側で確保すること。

③ 関連書類の授受

関連書類の授受は電子媒体（Microsoft Word）を基本とする。発注者より大容量ファイル送信サイト「GIGAPOD」を提供する。連絡や書類の授受に使用するメール等通信手段、諸連絡、成果品作成のために必要なソフトウェア等は受注者側で用意し、経費についても受注者が負担する。

④ 業務発注量

翻訳対象原稿（ガイダンスノート全 9 冊、合計 225 頁）：約 181,724 字（日本語）

翻訳先言語：仏語・西語 校閲含む

⑤ 費用の積算方法

経費の積算にあたっては、本仕様書に記載されている業務の内容を十分に理解した上で、1 頁当たりの単価を設定し算出した頁数を乗じて合計を求め、必要な業務の報酬の総額を積算する。詳細は別添 1, 2 を参照のこと。

## 6. 業務実施上の留意事項

- ・ 電子データは Word ファイルと PDF ファイルの両方を提出すること。
- ・ 成果品等の作成にあたっては、「コンサルタント等契約における報告書の印刷・電子媒体に関するガイドライン」（2010 年 3 月）を参照すること。
- ・ 最終報告書ドラフト版時に時 JICA から出したフィードバック等を踏まえ、最終報告書を最終化すること。
- ・ 納品検査後においても、成果品について修正が見つかった場合は、受注者は速やかに無償で校正に応じることとする。

## 7. 成果物・業務提出物等

成果品は以下の通り。各成果品については下表の期限までに作成し、必要に応じて JICA の確認・修正を経て提出すること。

| 名称           | 内容                                                                                                       | 提出時期              | 提出方法  |
|--------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------|
| 翻訳・校閲成果品ドラフト | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仏語版ガイダンスノートドラフト（9 冊）</li> <li>・ 西語版ガイダンスノートドラフト（9 冊）</li> </ul> | 2027 年 2 月 1 日（月） | 電子データ |

|          |                                                                                                                                              |              |       |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|-------|
| 翻訳・校閲成果品 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仏語版ガイダンスノートドラフト (9冊)</li> <li>・ 西語版ガイダンスノートドラフト (9冊)</li> <li>・ 用語対照表</li> <li>・ 業務完了報告書</li> </ul> | 2027年3月5日(金) | 電子データ |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|-------|

**\* 留意点**

- ① 電子データは Word ファイルと PDF ファイルの両方を提出すること。
- ② 成果品等の作成に当たっては、「コンサルタント等契約における報告書の印刷・電子媒体に関するガイドライン」(2010 年 3 月)を参照すること。
- ③ 成果品ドラフト版時に時 JICA から出したフィードバック等を踏まえ最終化すること。

**8. 経費支払方法（成果物との関係）**

発注者による成果品の検査終了後、受注者は JICA に支払を請求し、JICA は請求内容を確認したうえで受注者に支払いを行う。

以上

### 第3 経費に係る留意点

#### 1. 経費の積算に係る留意点

経費の積算に当たっては、本業務仕様書（案）に規定されている業務の内容を十分理解したうえで、必要な経費を積算してください。積算を行う上での留意点は以下のとおりです。

##### （1）経費の費目構成

本業務仕様書（案）の「4.（1）業務委託の対象となる文書」「4.（2）業務内容」にもとづいて経費を計上し、別紙「積算様式（案）」を用いて入札金額（単価）を積算してください。

なお、用語対照表の業務対価は仏文校閲・西文校閲の項単価に含めてください。

##### （2）消費税課税

課税事業者、免税事業者を問わず、入札書には契約希望金額の110分の100に相当する金額を記載願います。価格の競争は、この消費税を除いた金額で行います。なお、入札金額の全体に100分の10に相当する額を加算した額が最終的な契約金額となります。

#### 2. 請求金額の確定方法

経費の確定及び支払いについては、業務仕様書（案）「経費の支払方法（成果品との関係）」をご参照ください。

## 積算様式

円（税抜き）

| 業務内容                                                                                                 | 単価基準※ 1                                                                | 想定業務量※ 2 | 単価 ※ 3 | 小計<br>(想定業務量 × 単価) |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|----------|--------|--------------------|
| 仏文翻訳・校閲                                                                                              | 校閲対象原稿：<br>仏語（A4用紙1頁あたり：約400単語/頁）<br>突合対象原稿：<br>和文（A4用紙1頁あたり：約820文字/頁） | 25頁 × 9冊 |        | 0                  |
| 西文翻訳・校閲                                                                                              | 校閲対象原稿：<br>西語（A4用紙1頁あたり：約400単語/頁）<br>突合対象原稿：<br>和文（A4用紙1頁あたり：約820文字/頁） | 25頁 × 9冊 |        | 0                  |
| ※ 1 ガイダンスノートの1頁あたりの平均文字数は819文字です。<br>※ 2 想定業務量の頁数はガイダンスノート1冊あたりの平均頁数です。<br>※ 3 各単価は消費税額を含まない金額となります。 |                                                                        |          | 合計     | 0                  |